

伯刺西爾時報號外

Director-Proprietario SEISAKU KUROISHI

BI - SEMANARIO

Redação e Administração

No. 780 - S. Paulo 28 de Abril de 1932

Rua Fagundes No. 16 - Teleph. 7-4670

聖市在留邦人

天長節祝賀會延期

伯國聯邦政府高官遭難に對し
悲みを共にする爲め

伯國北部旱魃の視察に赴いた聯邦交通大臣ジョゼ・アメリコ氏及びバライバ州執政官アンテノール・ナバロ氏、視察官リーマ・カンボス氏は飛行機サポイアマルシエツチ號でリオ府へ歸還の途次二十六日午後バイア州バイチイラ港に入り着水の際同機顛覆したる爲、交通大臣は重傷、執政官並に視察官は溺死の悲惨事を惹起したので、聯邦政府は廿七日より三日間喪を發し半旗を掲げ弔意を表することゝなつたので在留邦人も亦伯國朝野の人士と其の悲みを共にすべしとして、聖市在留邦人の催さんとする廿九日の天長節祝賀會を來る二日(月曜日)に延期することゝなり同日(五月二日)は既に發表の通りアクリマツソン公園に於て正午開場、盛大に天長節祝賀式を舉行し且つ運動會を催はすことになつた

レセブソン延期

内山總領事夫妻の催ほしとして既に案内狀を發せられたる天長節奉祝レセブソンも右と同意味に於て五月二日夜に変更し、其の次第を葡字新聞紙上に發表すること共に曩に招待狀を發したる人々に對し更に延期の通知を爲した